資料2

# 噴火警戒レベルにおける修正事項

- キーワードの変更：防災行動の明確化
  - レベル3：注意　→　入山規制
  - レベル2：火口周辺注意　→　火口周辺規制
- 対象範囲を明記
- 「火山の状況」→「火山活動の状況」
- レベル3の「火山活動は活発」及びレベル2の「火山活動はやや活発」を削除
- レベル3の住民等の行動に「入山規制」を記載　等

# 噴火警戒レベル

**噴火警戒レベルは、火山活動の状況について、噴火時等にとるべき防災対応を踏まえて区分し、警戒を呼びかけるもので、この活用にあたっては以下の点に留意する必要がある。**
・火山の状況によっては、異常が観測されずに噴火する場合もあり、レベルの発表が必ずしも段階を追って順番通りになるとは限らない（下がるときも同様）。
・各レベルで想定する火山活動の状況及び噴火時等の防災対応に係る対象地域や具体的な対応方法は、地域により異なる。
・降雨時の土石流等レベル表の対象外の現象についても注意が必要であり、その場合には大雨情報等他の情報にも注意する必要がある。

| 対象範囲 | レベル | 説明 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 火山活動の状況 | 住民等の行動(※1) | 登山者･入山者等への対応(※1) |
| 居住地域及びそれより火口側 | レベル5<br>(避難) | 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。 | 危険な居住地域(※2)からの避難等が必要（状況に応じて対象地域や方法等を判断） | |
| | レベル4<br>(避難準備) | 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まってきている）。 | 警戒が必要な居住地域(※2)での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要（状況に応じて対象地域を判断） | |
| 火口から居住地域近くまで | レベル3<br>(入山規制) | 居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。 | 通常の生活（今後の火山活動の推移に注意。入山規制）。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等 | 登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等（状況に応じて規制範囲を判断） |
| 火口周辺 | レベル2<br>(火口周辺規制) | 火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。 | 通常の生活 | 火口周辺への立入規制等<br>（状況に応じて火口周辺の規制範囲を判断） |
| 火口内等 | レベル1<br>(平常) | 火山活動は静穏。<br>火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。 | | 特になし（状況に応じて火口内への立入規制等） |

※1：住民等の主な行動と登山者･入山者への対応には、代表的なものを記載。
※2：避難または避難準備の対象として地域防災計画等に定められた地域。ただし、火山活動の状況によって具体的な対象地域はあらかじめ定められた地域とは異なることがある。
注：表で記載している「火口」は、噴火が想定される火口あるいはそれらが出現しうる領域（火口出現領域）を意味する。伊豆東部火山群のように、あらかじめ噴火場所（地域）を特定できないものは、地震活動域を火口領域と想定して対応。

# 噴火警戒レベル（見え消し）

**噴火警戒レベルは、火山活動の状況について、噴火時等にとるべき防災対応を踏まえて区分した、警戒を呼びかけるもので、この活用にあたっては以下の点に留意する必要がある。**
・火山の状況によっては、異常が観測されずに噴火する場合もあり、レベルの発表が必ずしも段階を追って順番通りになるとは限らない（下がるときも同様）。
・各レベルで想定する火山活動の状況及び噴火時等の防災対応に係る対象地域や具体的な対応方法は、地域により異なる。
・降雨時の土石流等レベル表の対象外の現象についても注意が必要であり、その場合には大雨情報等他の情報にも注意する必要がある。

| 対象範囲 | レベル | 説明 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 火山活動の状況 | 住民等の行動(※1) | 登山者・入山者等への対応(※1) |
| 居住地域及びそれより火口側 | レベル5<br>(避難) | 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。 | 危険な居住地域(※2)からの避難等が必要（状況に応じて対象地域や方法等を判断） | |
| | レベル4<br>(避難準備) | 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まってきている）。 | 警戒が必要な居住地域(※2)での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要（状況に応じて対象地域を判断） | |
| 火口から居住地域近くまで | レベル3<br>(~~注意~~入山規制) | ~~火山活動は活発。~~<br>居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。 | 通常の生活（今後の火山活動の推移に注意。入山規制）。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等 | 登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等（状況に応じて規制範囲を判断） |
| 火口周辺 | レベル2<br>(火口周辺~~注意~~規制) | ~~火山活動はやや活発。~~<br>火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。 | 通常の生活 | 火口周辺への立入規制等（状況に応じて火口周辺の規制範囲を判断） |
| 火口内等 | レベル1<br>(平常) | 火山活動は静穏。<br>火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。 | | 特になし（状況に応じて火口内への立入規制等） |

※1：住民等の主な行動と登山者・入山者への対応には、代表的なものを記載。
※2：避難または避難準備の対象として地域防災計画等に定められた地域。ただし、火山活動の状況によって具体的な対象地域はあらかじめ定められた地域とは異なることがある。
注：表で記載している「火口」は、噴火が想定される火口あるいはそれらが出現しうる領域（火口出現領域）を意味する。伊豆東部火山群のように、あらかじめ噴火場所（地域）を特定できないものは、地震活動域を火口領域と想定して対応。

# 噴火警戒レベルを導入していない火山

| | 火山活動の状況 |
|---|---|
| 緊急火山情報 | **極めて活発**<br>噴火した場合、居住区に影響が及ぶ現象が発生、又は予想される場合 |
| 臨時火山情報 | **活発**<br>噴火した場合でも、居住区に影響しない程度の現象が発生、又は予想される場合 |
| 火山観測情報 | **やや活発**<br>噴火しても影響範囲が火口周辺でとどまる場合 |
| | **静穏**<br>噴火しても影響範囲が火口近傍でとどまる場合 |

| 対象範囲 | 警戒事項等 | 火山活動の状況 |
|---|---|---|
| 山麓*及びそれより火口側 | **山麓*及びそれより火口側で警戒** | **山麓*及びそれより火口側に重大な被害を及ぼす程度の噴火が発生、あるいは発生すると予想される。** |
| 火口から山麓*近くまで | **火口から山麓*近くまで警戒** | **火口から山麓*の近くまで重大な影響を及ぼす程度の噴火が発生、あるいは発生すると予想される。** |
| 火口周辺 | **火口周辺で警戒** | **火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生、あるいは発生すると予想される。** |
| 火口内等 | **静穏**<br>**(平常。状況に応じて火口内への立入規制等)** | **火山活動は静穏。**<br>**火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られることがある。** |

*居住地域が明確な場合、対象は居住地域とする